



かながらうきま  
へいとう きまよ。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 新しい工事に着手する。
- 2 休み時間は屋外で遊ぶ。
- 3 会長の仕事を委ねる。
- 4 都合をつけて出かける。
- 5 病院で投薬される。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 こん虫がうかがする様子を見る。
- 2 わく内に数字をきにゆうする。
- 3 鳥のけんきゆうをする。
- 4 雨にぬれたろめんが黒く光る。
- 5 ふえをふく少年の絵がある。

1	
2	
3	
4	
5	

### 〈ヒント〉

- 一 1 「着」は「着席」と同じ読みだよ。
- 2 「屋」は「屋上」と同じ読みだよ。
- 3 「委」は「○だ」（ねる）と読むよ。
- 4 「都」は「と」と読んではいけないよ。
- 5 「投」は「投手」と同じ読みだよ。
- 二 1 「うか」とは「昆虫が成虫になって、□が生えること」だよ。
- 2 「ぎこう」の「き」と「にゆうがく」の「にゆう」の組み合わせだよ。
- 3 「けん」の部首は「いしけん」、「きゆう」の部首は「あなかんむり」だよ。
- 4 「ろめん」とは「どうろ」の「ひょうめん」のことだよ。
- 5 「たけかんむり」と「りゆう」の「ゆう」の組み合わせだよ。



おなほいしまは  
へんとをきまろ。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の 1 から 5 までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 作物の生長は、天気に左右される。
- 2 走行時間を調べる。
- 3 食品の売買をする。
- 4 駅から学校までの時間を計る。
- 5 人事をつくして天命を待つ。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の 1 から 5 までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 やくしやになるという夢をもつ。
- 2 相手にまさる強い気持ちがある。
- 3 したしい人に相談する。
- 4 紙のちゅうおうに円を書く。
- 5 力を合わせて大きな石をはこぶ。

1	
2	
3	
4	
5	

### <ヒント>

- 一 1 「左」は「左折」と同じ読み、「右」は「〇う」と読むよ。
- 2 「走」は「走者」や「助走」と、「行」は「行進」と同じ読みだよ。
- 3 「うりかい」ではないよ。「売」も「買」も同じ読みだよ。
- 4 「図る」や「測る」と同じ読みだよ。
- 5 「天」は「天気」と、「命」は「命令」と同じ読みだよ。
- 二 1 いろいろな「やく」をえんじる「もの」のことだよ。
- 2 気持ちの強さで相手に「か(つ)」んだね。
- 3 「おや」こそ「したしい」人かも。
- 4 「ちゅうおう」は、まんなかのことだよ。
- 5 「うんどう」の「うん」の訓読みだよ。



分かんないときは  
先生に聞いてね。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 小さな国の君主になる。
- 2 先生に教わったことを書く。
- 3 名目だけの役割。
- 4 めずらしい雲海を目にする。
- 5 顔色をうかがう。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 他の国のげんごを学ぶ。
- 2 給食とうぼんになる。
- 3 見えるのはひょうごんの一角だ。
- 4 ちがう学級の人とこうりゆうする。
- 5 ひとしく分ける。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「君」、「主」とともに音読みで読もう。 2 「おしえる」ではなくて「お○まる」だよ。  
 3 「目」を「め」と読んではだめだよ。  
 4 「くも」、「うみ」ではなくて、どちらも音読みを試みよう。  
 5 どちらも、そのまま訓読みで読むといいよ。
- 二 1 「げん」も「ご」も言葉に関係している漢字だね。  
 2 「じゅんぼん」にその役目が「あたる」んだね。  
 3 「ひょうごん」は「ひょうり」の「やま」のことだよ。「ひょうり」は「水」が囲まれたものだから、漢字が似ているよ。  
 4 「こう」の訓読みは「まじる」、「りゅう」は「ながれる」ことだよ。  
 5 「ひとしく」分けると「ひょうどう」になるね。



名前をいって  
（名前）を書いて。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 みこしが大通りを練り歩く。
- 2 多才な人をしようかいする番組。
- 3 空調機能に優れている。
- 4 おもしろい文庫本を手に入れた。
- 5 朝礼で話をする。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 じどうでふたが開く。
- 2 急にしつないの温度が上がる。
- 3 遊びに行けないうちをたずねる。
- 4 私は友人へのじよりよくをおしまない。
- 5 来週のよていを立てる。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 ねんどうを「練る」、案を「練る」と同じ読みだよ。
- 2 「多」を音読みしよう。「おおい」は訓読みだよ。
- 3 「空気が」、「調整」と同じ読みだよ。 4 「学級文庫」の「文庫」だよ。
- 5 「あさ」だと訓読み、「〇よ〇」だと音読み。人に会ったら「礼」をします。
- 二 1 「しせん」に「うご」いてふたが開くんだね。
- 2 「きょうしつ」の「しつ」と同じ漢字だよ。「ない」の漢字は「うち」とも読めるよ。
- 3 「りか」の「り」と「じゆう」の「ゆう」の組み合わせだよ。
- 4 「たずねたい」という思いが「ちから」になって出るんだね。
- 5 「よしゆう」や「みやく」の「よ」、「けつてい」や「あんてい」の「てい」を書きよ。



読み直して  
正しく書こう。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 『はやぶさ』打ち上げの秒読み段階に入る。
- 2 転んできずを負う。
- 3 作者の意図を考える。
- 4 漢字の画数を数える。
- 5 休みを返上する。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 各自が自由にさらに取つて食べる。
- 2 しょうそくがとだえる。
- 3 れをととのえて歩く。
- 4 道ばたにおちているごみをひらう。
- 5 まいとし実がなる。

1	
2	
3	
4	
5	

### 〈ヒント〉

- 一 1 「秒」は「三秒ルール」と同じ読みだよ。
- 2 「荷物を背負う」にも「負う」が使われているよ。
- 3 「図」は「ず」と読んではいけないよ。
- 4 「画」は「一画目、二画目」と使うよ。
- 5 「返」は「返事」や「返品」と同じ読みだよ。
- 二 1 「血」と似ているよ。
- 2 「しょう」は「きえる」、「そく」は「いき」と同じ漢字だよ。
- 3 「せいでつ」の「せい」と同じ漢字だよ。
- 4 「捨」と書いたら「すてる」になるから注意。
- 5 「まい」は「まいにち」の「まい」と同じだから、「母」と書かないように。



分からない漢字  
（ヒント）を尋ねよう。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでていねいに書きましよう。

- 1 童心に返って遊ぶ。
- 2 命令に反発する。
- 3 答えが全く分からない。
- 4 有名な詩集を買う。
- 5 しばらく雨宿りをする。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きましよう。

- 1 ちまなこになってさがす。
- 2 わらう門にはふく来る。
- 3 何事にも一長いったんがある。
- 4 のうぎように力を入れる。
- 5 ようもうが原料になっている。

1	
2	
3	
4	
5	

### 〈ヒント〉

- 一 1 「童話」の「童」と同じ読みだよ。
- 2 「発」は「はつ」とは少しちがう音だよ。「出發」も同じだよ。
- 3 「全然」という言葉を「〇つたく」と言いかえることもあるよ。
- 4 「詩」を「集め」たものが「詩集」だよ。
- 5 「雨」は「あ〇」と音を変えるよ。「雨がっぱ」も同じ読みだよ。
- 二 1 「皿」とまちがわないように。
- 2 「こうふく」の「ふく」だよ。
- 3 「たん」は「長」と反対の意味の漢字を書きよ。「長所」と「たん所」とも言うよ。
- 4 「ぎよう」は「きぎよう」や「じゆぎよう」の「ぎよう」と同じだよ。
- 5 「ようもう」とは、「ひつじ」の「け」のことだよ。



がんばっているね！

分からないままは  
ヒントを真見よう。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 なわとびの練習をする。
- 2 新緑が目に入る。
- 3 気に入った洋服を着る。
- 4 終始笑顔で会話をする。
- 5 代打で出場する。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 南極大陸にあるしょうわ基地。
- 2 きんじよに広い公園がある。
- 3 急なさかみちを上る。
- 4 しかいに治りようしてもらおう。
- 5 ペンをふでばこにしまう。

1	
2	
3	
4	
5	

### 〈ヒント〉

- 一 1 教科書や問題集には、「練習問題」があるよ。  
 2 「緑」は「みどり」と読まずに、音読みで「〇よ〇」と読むよ。  
 3 着る物を売っている所を「洋服売り場」と表すよ。  
 4 「一日中」のことを「終日」と言うよ。  
 5 「交代」は「こうたい」だけど、「代打」は「たい」とは少しちがうよ。
- 二 1 「しょう」は、「照」とにている漢字で、「わ」は「くいわ」の「わ」だよ。  
 2 「ちかいところ」だよ。それぞれの字を音読みしているよ。  
 3 「さか」は「つちくん」だよ。  
 4 「しかい」は「は」を治すいしやだよ。  
 5 「ふで」は「えんぴつ」の「ひつ」と同じ漢字だよ。「はこ」という漢字は、「たけ」「き」「め」の組み合わせだよ。



かなひききま  
にんごをきまご。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 食<sup>く</sup>放<sup>はな</sup>題<sup>だい</sup>の店に行く。
- 2 船が三か月ぶりに帰<sup>かえ</sup>港<sup>こう</sup>する。
- 3 とうふを二<sup>に</sup>丁<sup>ぢやう</sup>買<sup>か</sup>う。
- 4 漢字の部<sup>ぶ</sup>首<sup>しゆ</sup>を辞書で調<sup>しら</sup>べ<sup>る</sup>。
- 5 川の流<sup>なが</sup>れが速<sup>はや</sup>い。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 すいぞく<sup>すいぞく</sup>か<sup>か</sup>ん<sup>かん</sup>に行く。
- 2 川のむこう<sup>むこう</sup>側<sup>がわ</sup>に家がある。
- 3 いんしゆ<sup>いんしゆ</sup>運<sup>うん</sup>転<sup>てん</sup>を取<sup>と</sup>りし<sup>し</sup>ま<sup>ま</sup>る。
- 4 銀行のつうち<sup>つうち</sup>よう<sup>よう</sup>を持<sup>も</sup>つて<sup>て</sup>い<sup>い</sup>る。
- 5 自<sup>じ</sup>転<sup>てん</sup>車<sup>しゃ</sup>に<sup>に</sup>の<sup>の</sup>る。

1	
2	
3	
4	
5	

### 〈ヒント〉

- 一 1 「放」は「ほお」ではないから気をつけてね。
- 2 「帰」、「港」ともに音読みをするよ。
- 3 住所で使われる「二丁目」「二丁目」と同じ読みだよ。
- 4 「首」は「くび」ではないよ。短歌を教えるときに、「一首」「二首」と使うよ。
- 5 「早い」も同じ読みだよ。
- 二 1 「かぞく」の「ぞく」、「としよかん」の「かん」を使うよ。
- 2 「右をむく」という場合に使う漢字だよ。
- 3 「いんしゆ」とは、「そけ」を「のむ」ことだよ。
- 4 「つう」は「つうじる」という漢字だよ。「ちよう」は、「巾」に「長」という字を組み合わせてできるよ。
- 5 漢字を書くときに、三つの横画の長さに気をつけよう。





かなひらき  
をきまそう。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

1 わが市には寺社が多い。

2 黄金にかがやく。

3 根気よく本を読む。

4 ちょうど死角になる場所がある。

5 外国で見聞を広げたい。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

1 新たな地区にしんしゅつする。

2 前を走っている人をおいかける。

3 なみまにただよう小舟がこぶね見える。

4 三のばいすうを答える。

5 ていねいな字でノートにうつす。

1	
2	
3	
4	
5	

### 〈ヒント〉

- 一 1 「寺」は「てら」と読まないよ。  
 2 この場合は「こがね」ではないよ。  
 3 ずっと続けられることを「根気がある」と言うよ。  
 4 「死」は「必死」と同じ読みだよ。「角」は「かど」とは読まないよ。  
 5 「見聞は一見にしかず」ということわざと同じ読みが使われているよ。
- 二 1 「すすん」で「で」ていくことだよ。  
 2 「ついか」、「ついはら」の「つい」と同じ漢字だよ。  
 3 「なみ」の「あいだ」のことを「なみま」と言うよ。  
 4 「ばい」は「にんべん」だよ。  
 5 「移す」、「映す」とまちがえないようにね。



かなひらき  
にふりがえり。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 細かい分<sup>たん</sup>担を決めておく。
- 2 一年前に上京した友<sup>とも</sup>達と会う。
- 3 深海の生物のなぞを探る。
- 4 先生に暑中見<sup>ま</sup>まいのはがきを送る。
- 5 世界の広さを知る。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 あんごうを解<sup>かい</sup>読する。
- 2 さいじつに見と出かける。
- 3 こうそく道路を車で走る。
- 4 姉のはつそら力にはおどろかされる。
- 5 家で二時間べんきようする。

1	
2	
3	
4	
5	

### 〈ヒント〉

- 一 1 送りがなが「かい」だから、「ほそい」ではないよ。  
 2 「上」は「うえ」ではないよ。 3 「深」も「海」も音読みだよ。  
 4 夏の終わりや秋の初めになってもまだ暑いことを「残暑」と言うよ。  
 5 「世」は「よ」や「せい」ではない読み方をするよ。
- 二 1 「あん」は「明」と反対の漢字だよ。「こう」は「きこう」と同じだよ。  
 2 「さい」は「まつり」という漢字を書くよ。  
 3 「こうそく」の反対は「低そく」だよ。「そく」は「はやさ」のことだよ。  
 4 「はつ」は「はつ衆」「はつ見」と同じだよ。「そら」は「感そら」と同じだよ。  
 5 「べん」の漢字には「力」が使われているよ。

漢字ふりかえりシート 1 解答

- 一 1 ちやくしゆ 2 おくがい 3 ゆだ 4 びろう 5 どうやく  
二 1 羽化 2 記入 3 研究 4 路面 5 笛

漢字ふりかえりシート 2 解答

- 一 1 さゆう 2 そうこう 3 ばいばい 4 はか 5 てんめい  
二 1 役者 2 勝 3 親 4 中央 5 運

漢字ふりかえりシート 3 解答

- 一 1 くんしゆ 2 おそ 3 めいもく 4 うんかい 5 かおいろ  
二 1 言語 2 当番 3 氷山 4 交流 5 等

漢字ふりかえりシート 4 解答

- 一 1 ね 2 たさい 3 くうちょう 4 ぶんこ 5 ちようれい  
二 1 自動 2 室内 3 理由 4 助力 5 予定

漢字ふりかえりシート 5 解答

- 一 1 びようよ 2 お 3 いと 4 かくすう 5 へんじょう  
二 1 皿 2 消息 3 整 4 拾 5 毎年

漢字ふりかえりシート 6 解答

- 一 1 どうしん 2 はんぱつ 3 また 4 ししゅう 5 あまやど  
二 1 血 2 福 3 一短 4 農業 5 羊毛

漢字ふりかえりシート 7 解答

- 一 1 れんしゅう 2 しんりよく 3 ようふく 4 しゅうし 5 だいだ  
二 1 昭和 2 近所 3 坂道 4 歯科医 5 筆箱

漢字ふりかえりシート 8 解答

- 一 1 ほうだい 2 きこう 3 にちよう 4 ぶしゅ 5 はや  
二 1 水族館 2 向 3 飲酒 4 通帳 5 乗

漢字ふりかえりシート 9 解答

- 一 1 じしゃ 2 おうごん 3 こんぎ 4 しかく 5 けんぶん  
二 1 進出 2 追 3 波間 4 倍数 5 写

漢字ふりかえりシート 10 解答

- 一 1 こま 2 じょうぎよう 3 しんかい 4 しょちゅう 5 せかい  
二 1 暗号 2 祭日 3 高速 4 発想 5 勉強

# ローマ字学習シート①

年 組 番

名前 ( )

/ 5



えひめけん  
愛媛県のことを  
いろいろ知ろう!



① **せとないかい**  
には、海の幸がいっぱいだよ。

④ **とべやき**  
の茶わんでご飯を食  
べるよ。



地図で見ると、  
⑤ **リアスかいがん**  
だということがよく分かる  
んだね。

② **かみ**  
の生産がさかんだよ。

なるほど~



愛媛県の木は

③ **まつ**  
だよ。知ってた?



[問題] ①から⑤のことばを、ローマ字でていねいに書きましょう。

① **せとないかい**

.....  
.....  
.....

② **かみ**

.....  
.....  
.....

③ **まつ**

.....  
.....  
.....

④ **とべやき**

.....  
.....  
.....

⑤ **リアスかいがん**

.....  
.....  
.....

# ローマ字学習シート②

年 組 番  
名前 ( )

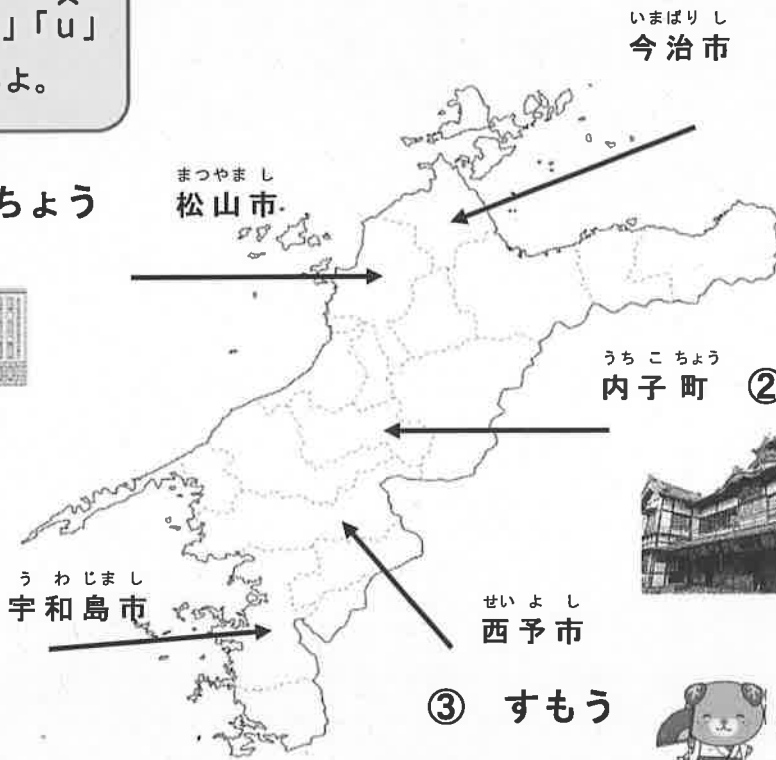
/ 5

のばす音は、ふつう「へ」  
をつけて「 $\hat{a}$ 」「 $\hat{i}$ 」「 $\hat{u}$ 」  
 「 $\hat{e}$ 」「 $\hat{o}$ 」となるよ。

## ④ えひめけんちょう

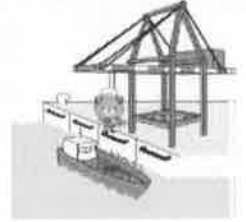


## ⑤ しんじゅ



いまばりし  
今治市

## ① ぞうせん



うちこちよう  
内子町

## ② うちこざ



うわじまし  
宇和島市

せいよし  
西予市

## ③ すもう



[問題] ①から⑤のことばを、ローマ字でていねいに書きましょう。

① ぞうせん

-----  
-----  
-----

② うちこざ

-----  
-----  
-----

③ すもう

-----  
-----  
-----

④ えひめけんちょう

-----  
-----  
-----

⑤ しんじゅ

-----  
-----  
-----

# ローマ字学習シート③



書けるかな？

年 組 番  
名前 ( )

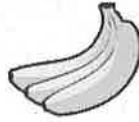
/12

★次の①から⑫のことばをローマ字で書きましょう。

① すいか



② バナナ



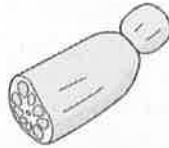
③ りんご



④ メロン



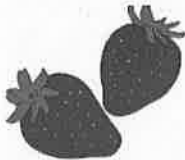
⑤ れんこん



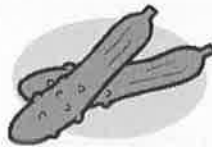
⑥ ぶどう



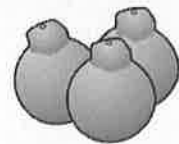
⑦ いちご



⑧ きゅうり



⑨ デコポン



⑩ たけのこ



⑪ とまと



⑫ はくさい



のばす音は、ふつう、「a」「i」「u」「e」「o」  
の上に「^」をつけるよ。  
「â」「î」「û」「ê」「ô」となるよ。



# ローマ字学習シート① 〈正答例答〉



地名や人名などを書くときは、最初の文字を大文字で書くだよ。

年 組 番  
名前 ( )

/ 5



① せとないかい  
には、海の幸がいっぱいだよ。

④ とべやき  
の茶わんでご飯はんを食べるよ。



地図で見ると、  
⑤ リアスかいがん  
だということがよく分かるんだね。

② かみ  
の生産せいさんがさかんだよ。

なるほど～



えひめけん  
愛媛県えひめけんの木は

③ まつ  
だよ。知ってた？



〔問題〕 ①から⑤のことばを、ローマ字でていねいに書きましょう。

① せとないかい

Setonaikai

② かみ

kami

③ まつ

matu  
(matsu)

④ とべやき

tobeyaki

⑤ リアスかいがん

Riasukaigan



# ローマ字学習シート② 〈正答例〉



地名や人名などを書くときは、最初の文字を大文字で書くんだよ。

年 組 番  
名前 ( )

/ 5

④ えひめけんちょう まつやまし 松山市

① ぞうせん いまばりし 今治市

② うちこざ うちこちょう 内子町

⑤ しんじゆ うわじまし 宇和島市

③ すもう せいよし 西予市

〔問題〕 ①から⑤のことばを、ローマ字でていねいに書きましょう。

① ぞうせん

zōsen

② うちこざ

Uchikoza

(Uchikoza)

③ すもう

sumō

④ えひめけんちょう

Ehimekentyō

(Ehimekenchō)

⑤ しんじゆ

sinzyu

(shinju)

ローマ字学習シート③ 〈正答例〉

★次の①から⑫のことばをローマ字で書きましょう。

① すいか



suika

② バナナ



banana

③ りんご



ringo

④ メロン



meron

⑤ れんこん



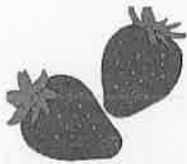
renkon

⑥ ぶどう



budô

⑦ いちご



itigo

(ichigo)

⑧ きゅうり



kyûri

⑨ デコポン



dekopon

⑩ たけのこ



takenoko

⑪ とまと



tomato

⑫ はくさい



hakusai